永明地区の地域資源を活かしたコミュニティデザイン 2020（願い・思い編）

①．みんなで子育てするまち＝子どもがすくすく育つまち

・ふれあいを通してより良い親子関係を築く
・公民館の講座や地域事業を通して子育ての悩みや不安が解消される
・親どうし、子どもどうしの仲間づくりが進む
・お父さんが子育てに関わる機会が増える
・母親と子どもの人権が尊重される
・穏やかな心で子どもに接することで、虐待が無くなる
・地域みんなで子育てを応援するという意識が高まる
・安心して子育てができるまちになる

②．青少年が明るく元気に育つまち

・「のびゆくこどものつどい」や公民館講座で体験の場を提供する
・「青少年を明るく育てる集い」を充実させる
・公民館講座の体験型・チャレンジ型メニューを充実させる
・小中学生を主役とした地区行事を開催する
・地域寺子屋により多くの中学生が公民館に集い交流する
・地域住民に力を披露する機会を設ける（合唱、吹奏楽、ウクレレ等）
・青少年育成団体のマンパワーを活かして子どもたちを育てる

③．地域とのつながりの中で元気な生活を楽しめるまち

・自主学習グループを支援して、住民のつながりの輪を広げる
・公民館講座や自主学習活動を通じて、住民の居場所づくりや仲間づくりを推進し、共助・互助の意識を高める
・老人クラブ連合会の協力により、若さを保つ秘訣を地域に伝える
・健康ウォーキングマップを活用して健康増進につなげる
・保健推進員や食生活改善推進員と連携し、保健衛生の向上とともに健康寿命の延伸にもつなげる

地域づくり協議会と協働した取り組み

◆地域づくり推進大会の開催、地域づくりニュースの発行　（総務広報部会）
◆LPガスバルクを活用した防災炊き出し訓練、防災講座等の開催　（安心安全部会）
◆健康ウォーキング大会、健康づくり講座の開催　（健康づくり部会）
◆世代間交流ボーリング大会、家族料理教室開催

④．地域の歴史や文化を大切に守るまち

・公民館の講座や地域行事を通して、地域の歴史や文化に対する興味を高める
・古文書の解読などから、地域の歴史を知る
・歴史的資産を大切に保存し、次世代に受け継ぐ
・石造物・石仏等を大切に保存し、行事等に活用する
・重要無形文化財等を大切に保存し、次世代に継承する
（下長磯町操翁式三番叟、駒形町夏祭りなど）
・健康ウォーキングコース沿いの文化財を、地域住民に広める
・地域への誇りや愛着を高める

⑤．地域ブランドを活かして郷土愛を培うまち

・幅広い世代を対象に、ウクレレの魅力との出会いを提供する
・大島梨を活用し、郷土愛を醸成する
・地元企業と連携し、新たな地域ブランドの創出を目指す

⑥．地域の豊かな人材を活かして住民同士がつながるまち

・共愛学園前橋国際大学と連携して、地域課題を解決する
・自主学習グループの人材を活用して、互いに学びを高める場を提供する
・学術的な機関による出前講座を活用して、住民の学習ニーズに応える
・地域で活躍する歴史研究家や生涯学習奨励員等の協力を得て、学習意欲を向上させ郷土愛の醸成につなげる
・自主学習グループでの学びあいの中で、新たな人材の発掘につなげる
・スポーツを通して住民同士がつながり、健康の増進につなげる
・青少年育成団体が主体的に子どもたちと関わり、健全育成に貢献する